

(財)東京港埠頭公社建設発生土広域利用基地

城南島1-3 (TEL.3790-2471)

城南島受入基地は、羽田沖合埋立事業のために都内の建設発生土を受入れ、羽田へ搬出する中継基地として、昭和56年4月から運営されました。それから13年間にわたって運営され、埋立が終了したのに伴い、平成6年3月末をもって羽田沖合埋立用の中継基地としての役割は終わりました。それから約10ヶ月をかけて施設の改修工事を行い、今度は、地方港湾づくりに埋立用材を供給する「広域利用建設発生土処理事業」のための施設として生まれ変わり、平成7年2月から運営され今日に至っております。

扱っているのは建設発生土といいますが、以前は建設残土とか、たんに残土と呼ばれ、ビルの建設工事や地下鉄、上下水道、道路工事等で発生する土です。昔は主に埋立地に処分していましたが、今では処分場の確保が難しくなり、不法投棄などの問題がでています。ゴミと同じく建設発生土についても、出さないことや、再利用・再資源化が求められています。

一方、地方の港湾では物流・都市施設などのために埋立が計画されている。埋立にあたっては山を崩して土砂を採取したり、海底から土砂を採取することにより、自然環境に悪影響を与えます。

このような背景で「広域利用建設発生土処理事業」が生まれ、首都圏においては処分場への負荷の軽減や往来するトラック公害、不法投棄を防止し、地方圏においては土取りによる自然環境への影響を軽減できる利点を持ち、東京などの首都圏から発生する建設発生土を地方の港湾の埋立用材として活用し、広域的利用を図る目的として行われる事業であります。この事業は横浜市・川崎市とも連携して行っており、地元で発生する建設発生土をそれぞれ搬出しています。また、建設発生土の海上移送業務は第3セクターの「(株)沿岸環境開発資源利用センター」が行っております。

城南島受入基地ではこれまでに、高知県の高知新港、広島県の広島港・呉港、愛知県の三河港及び宮城県の上巻港に搬出し、累計(平成9年8月末)で約200万m³になります。

東京港野鳥公園

東海3-1 (TEL.3799-5031)

◆利用案内
野鳥公園は全体が野鳥の家です。野鳥が安心して羽を休め、卵を生み、ひなを育てられるようにしました。そっと観察してください。また、自然に親しみ、学ぶ施設もあります。土や草や水にふれながら、からだで自然を感じることができます。

◆開園時間
2月～10月：午前9時から午後5時まで
11月～1月：午前9時から午後4時まで
閉園時間30分前に入園の受付を終了します。
休園日：毎週月曜日(月曜が休園または都民の日の場合は、翌日が休園)と年末年始
◆入園料
大人(高校生以上)300円・中学生150円(小学生以下と65才以上は無料)
団体：大人：240円・中学生：120円
◆ここにこそサタデー
毎月第2、第4土曜日は、中学・高校生は

「公共施設案内について」

城南島地域の発展は、ここに勤める企業相互の親睦と公共施設の充実が大切であるとの観点から都の施設の紹介記事を継続して掲載していきます。(地図は前号参照)

入園無料となります。ただし、学校の春季・夏季・冬季休業期間中及び祝日と重なる日は除きます。

◆公園案内・団体利用、行事の申込み、会議室の予約などのお問い合わせ
東京港野鳥公園管理事務所
〒143 東京都大田区東海3-1
TEL.03-3799-5031

◆その他のお問い合わせ
東京都港湾局開発部海上公園課
〒163-01 新宿区西新宿2-8-1
TEL.03-5320-5579

城南島海浜公園

城南島4-2-2 (TEL.3799-6402) 広さ：6万m²

城南島海浜公園オートキャンプ場オープン！
平成9年6月1日に、都立城南島海浜公園オートキャンプ場がオープンしました。施設概要は、区画型サイト(1区画は、約100m²)で22台収容可能になっており、その内AC電源が使用できるのが、14区画となっています。

オープン以来、3ヵ月が経ちましたが、利用状況については(雨天日を除いて)土・日・祝日は、ほぼ満員の盛況でした。今後の予約状況についても、土・日・祝日は、11月末まで満員となっております。当施設に対する都民の関心が、非常に高いことをものがたっています。

6月1日のオープンの日には、記念セレモニーを実施しました。初夏を思わせるような晴天の下、当日のキャンプ場利用者に季節の花鉢やブルーベリーの苗木等の記念品を贈呈したほか、オープン記念の横断幕を背景に記念撮影を行い、短い時間でしたが、利用者の方々と新しい施設のオープンを祝いました。

アウトドアに興味のある方がいらっしゃいましたら、是非一度、当施設をご利用下さい。職員一同、「まごころのサービス」でお待ち申し上げております。

※予約等のお問い合わせ 03-3799-6402
城南島海浜公園管理係

大田市場

東海3-2-1 (花き部は2-2) (TEL.3790-8301)

前回は、大田市場の概要を紹介いたしました。今回は従来の市場にはない大田市場の特徴、魅力について紹介いたしましょう。
その1・アーバンホテル大田市場
市場内にあり、一流ホテルと同等のグレードの高い仕様で、快適なホテルライフが楽しめます。
ロビーは、ペーシェトーンの大理石をふんだんに使い重厚な風格があります。

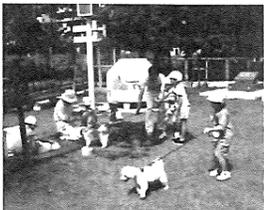
客室は150室あり、間接照明と落ち着いた雰囲気のインテリアがくつろぎを与えてくれます。
11階にあるレストランからは、羽田に発着する飛行機、東京タワー、レインボーブリッジ、ライトアップされた東京の夜景など素晴らしい眺望が満喫できます。
その他にグランドホール、会議室、カラオケルームなどがあります。

その2・スポーツクラブ大田市場
ホテルと同じ建物内にあり、25mプール、トレーニングルーム、ゴルフ練習場などがあり、風呂、サウナ、アーリーナも揃っております。心地よい汗を流すことのできる多彩なスポーツ施設です。
ホテル、スポーツ施設いずれも市場関係者以外の方々も利用できます。

動物愛護センター

城南島3-2-1 (TEL.3790-0862)

大田市場方面から城南大橋を渡ってしばらく進むと、右側に茶色の壁に緑の屋根のちょっと変わった建物が目にとまると思います。この建物は昭和58年から業務を開始している、東京都動物管理事務所・動物愛護センターです。よく城南島の皆様から、なにをやってるのですかとお尋ねを受けます。



動物愛護センターでは、動物の保護及び管理に関する法律(動物愛護法)と都の条例に基づいた、動物愛護に関わる下記のような仕事をしています。(上の写真はふれあい教室にて犬と遊ぶ子供たち)

①動物愛護思想の普及啓発
都民の皆様方に、動物愛護についての理解を深めてもらうために、保育園や幼稚園での「ふれあい教室」、小学校を対象とした「動物教室」、犬の飼い主を対象とした「しつけ教室」等を出張や来所形式でおこなっています。しつけ教室は、毎月2回(第2・第4金曜日)当所で開催しています。また、電話での動物相談も随時受け付けています。

②犬・ねこの譲渡
やむを得ない事情で引き取った犬・ねこを、「模範的な飼い主」として終生飼養することができる都民に、各種の講習会を受講していただいた後にさしあげています。

毎週水曜日には、ほしい方を対象とした「事前講習会」を開催しています。

③負傷動物の治療・返還
飼い主不明の犬・ねこ・いえうさぎ・にわとり・あひるがケガをしている場合、都が保護し、センターで治療して飼い主が判れば返還しています。

④人畜共通感染症の調査研究
今話題のO157(病原性大腸菌)やサルモネラなどの食中毒菌やブルセラ・トキソプラズマ・クラミジア等、人と動物との間のある病気についての調査研究を行い、結果を都民にフィードバックしています。
スタッフは、獣医師5名を含めた総勢10名です。動物についてのご相談等いつでもお受けいたします。気軽にご来所ください。お待ちしております。

※この用紙は再生紙を使用しています。

城南島タイムズ



“城南島における都の事業”

東京港臨海道路

東京港沖合埋立整備事務所 (TEL.5500-2495)

再刊4/30(第8号)第1号でのお約束に基づき海底沈埋トンネルについて説明させて頂きます。今回は、第2回目として沈埋トンネルの建設実績などを中心に話題を集めました。
沈埋トンネルは、橋梁と同様「港や河川で隔てられた市街地間を連絡する施設」ですが、異なることは「空港管制の高度制限などから地上でなく河床をアンダーパス」する地域特性を克服する工法であり、土木技術者にとっても経験するチャンスの少ない構造物です。

このため、沈埋トンネルの歴史は、世界的にもボストンの下水道工事に採択されたのが初めてでほぼ100年前と浅いのです。なお、わが国では1944年大阪の安治川トンネル(車道2車線+歩道)が初めて。したがって施工実績も少なく、世界で僅か130例(内我が国は26)です。

国別の施工例では、アメリカが最大。次に日本、オランダ、ドイツの順になっています。目的用途は、道路54%、鉄道22%、道路と鉄道の併用が4%、その他として下水道、歩道、発電所の取水路・放水路、ベルトコンベア、ガス管、電力ケーブルなどで20%となっています。

基本となる横断構造断面ですが、アメリカでは円形が応力的にみて合理的であることに着目し、これに浮力に打ち勝つ附加荷重としてコンクリートを加えた断面(八角形が多い)を採用しています。一方、日本、オランダやドイツなどいわゆるヨーロッパタイプは、沈埋トンネルは設置水深が比較的浅く、必ずしも円形としなければならない必然性はないので、浮力とのバランスのとれた長方形断面の鉄筋コンクリート構造を採用し、広幅員のトンネルを可能にしています。

ところで、東京港臨海道路の海底沈埋トンネルは、我が国で延長~2位、設置水深~1位の深さと大変大規模な施設であります。

下水道局南部スラッジプラント

城南島5-2-1 (TEL.3799-1201)

皆様のお勧め先から出される排水は、2丁目にある城南島ポンプ所に集め、森ヶ崎水処理センターに送って浄化します。きれいになった水は清掃工場などに利用し、その他は東京湾に放流しています。

分離したよこれをスラッジといい、腐敗や溶出がないように安定化処理をして、最終的には東京湾の埋立地に運びます。

スラッジを減量することは、あと数年分し

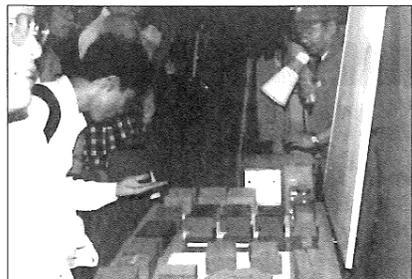
か余地のない東京都の埋立地を長くもたせるためにもとても大切なことなのです。
スラッジは下水の浄化に活躍した微生物と一緒に沈んだ有機物が主成分で、99%以上が水分です。減量は、まず濃縮過程で97%に、脱水過程で78%に水分を下げます。次に焼却炉にいれて残りの水分を蒸発させると同時に有機物を燃焼させて、焼却灰とする仕組みです。元のスラッジの体積に対して、500分の1~1,000分の1になります。

南部スラッジプラントには減量化の施設のほか、スラッジを資源としてリサイクルし、環境にやさしい都市づくりを目差している4つの施設があります。
①スラッジを燃料に転換して、ボイラで燃やし、タービンを回して発電する施設
②乾燥スラッジを高温燃焼溶融し、スラグを造る施設
③造粒した焼却灰を表面溶融させ、人工軽量細粒材を造る施設
④プレスした焼却灰を焼成し、レンガを造る施設

去る8月6日、新聞委員会のお力添えで見学会を催すことができました。お忙しいなかを70名もの方々が参加されました。(下の写真は製品のメトロレンガを見学中)

お持ち帰り願った人工軽量細粒材“スラッジライト”は草花や木の鉢土、押し芽床などにお使いいただけます。

見学ご希望の方は南部スラッジプラントまでご連絡下さい。どなたでも、何名様でも御案内いたします。(2面に関連記事あります。)



城南島産業廃棄物破砕処理施設

通称「城南島エコプラント」(TEL.3799-0831)

1.建設の目的
東京都は、産業廃棄物の中小企業対策の一環として、都内の中小企業者から排出される産業廃棄物の一部について昭和53年から中央防波堤外側処分場に受け入れてきましたが、その大部分は未処理のままです。
中央防波堤外側処分場の後に設置される東

京都では最後の埋立地となる新海面処分場においては、限られた埋立地を延命化するために、廃棄物は中間処理を行ってから埋め立てることになりました。

これらの東京都の施策と指導に基づいて、(財)東京都環境整備公社が本施設を建設しました。この施設は、都内の中小企業者から排出される産業廃棄物のうち中間処理が必要なものを受入、破砕処理して「減容化」し有用物を「資源化」したのち、新海面処分場に埋め立てることにより、埋立地の延命化に寄与する施設です。

2.施設の概要

施設名	城南島産業廃棄物破砕処理施設 通称「城南島エコプラント」
処理対象物	廃プラスチック、金属くず、ガラスくず、陶磁器くず、ゴムくず
施設規模	510t/6.5時間/日 (255t/6.5時間/日×2系列)
場所	大田区城南島3丁目3番地
敷地面積	8,824m ²
建築面積	2,950m ²
建屋構造	鉄筋コンクリート及び鉄骨造
工期	着工 平成8年7月11日 竣工 平成9年9月30日(10月稼働)

4.組織

城南島産業廃棄物破砕処理施設 (通称「城南島エコプラント」)の運営管理は(財)東京都環境整備公社の直営で下記の組織により行います。

城南島エコプラント 所長	管理運営係 13名 技術係 13名
--------------	----------------------

5.おわりに

施設の建設にあたり城南島連合会の皆様方には、ご理解とご協力を賜り誠に有り難うございました。紙上をお借りしてお礼を申し上げます。

お陰様で、予定どおり9月30日に竣工の運びとなりました。10月からの本稼働にあたっては、城南島連合会の皆様方との連携を図りながら運営して参りますので、引き続きご理解とご協力をお願い致します。

(財)東京都環境整備公社 城南島エコプラント所長
安藤 義三
Tel.03-3799-0831 Fax 03-3799-2866



城南島地区紹介

新聞委員会 福岡

城南島には多くの会社と公的な施設がありますが、ここ数年新しい企業や施設も増え、この地区で働く人達も変わって来ました。多くの人達に、城南島の様子を知ってもらうために地区ごとの概要を紹介することになりました。

今回は、第1回目として、5-6丁目を取り上げてみました。

城南島5-6丁目について

城南島の入口の1つである城南野鳥橋を渡り、左折して、約500m行ったところから先の海側一体が5-6丁目です。入口付近のコンテナ・シャブールから一望しますと、右手に化学工場のような装置を持った巨大な施設と、そのやや左手に窓の少ない大きな建物群があり、一帯があたかも巨大な化学コンビナートのような印象を受けますが、実際には、この2つの大きな施設は全く関係がなく、一方は東京都下水道局南部スラッジプラント、も

う一方は冷蔵倉庫の建物です。城南島5-6丁目は一言でいえば、環境対策プラントと低温物流の基地と言えるかも知れません。どちらも都内では、有数の規模を誇っており、城南島ではちょっと変わった存在のようです。

5丁目の大半を占める巨大な施設の東京都下水道局南部スラッジプラントについては、8月6日に見学会があり、今回の城南島タイムズに見学報告が出ておりますので紹介を省きますが、冷蔵倉庫の方は、平成3年8月から6年4月にかけて、2つの企業と一つの協同組合の施設が完成し、白い清潔な感じの建物群が殺風景だったこの地区の風景を一変させました。

全体の規模では、140,000トンの冷凍貨物を収容する能力を持ち、都内では最も新しい設備を有する大規模な低温物流基地となっております。

城南島は東京の玄関口でもある關係上、取り扱う貨物は海外から輸入されるものがほとんどで、

世界各地の肉類、水産物、冷凍食品等が集まり都民の台所として、また日本の台所としての役目を果たしております。

5丁目でTOCPとちょっと変わったマークのついた建物が協同組合東京大井コールドプラザで、都内で古くから冷凍事業を営んでいた企業16社が集まり協同組合方式で作った冷蔵倉庫です。この建物が一棟の規模としては世界最大の冷蔵倉庫とされています。城南島にもギネスブック級のものがあるのは気分がいいものです。

ここでの最も重要な職場は、-25℃~30℃の世界です。設備は近代化されたとは言え、大変厳しい労働環境です。こんな変わった職場にも元気で働く若者たち、それに負けないベテランの人たち、一日中大変活気に溢れております。

企業数では18社、約200名の従業員と役員関係の人達でこの物流基地は動いています。

6丁目に最初の冷蔵倉庫が建設されてから早や6年経過し、今では、城南島の新しい産業として着実に発展しつつあります。

動物園の象

こんな話を聞いたことがあります。

ある動物園に、一頭の子象がやってきました。そこで動物園では、その象の体に合わせて周りに柵を作り、その中で飼育することにしました。

子象は、柵の外に出たい一心で、何度も乗り越えようと挑戦しますが、自分よりも背の高い柵を、どうしても乗り越えることができません。やがて、挑戦することをあきらめ、柵の中だけで生活するようになりました。

それから月日は流れ、子どもだった象も、立派な大人の象に成長しました。今までの柵もゆうゆう越えられるほど、大きくなったので、動物園では今の体に合った、大きな柵に作り替えようと考えていました。

ところがその象は、全く柵を乗り越えようとしません。自分の体は大きくなったのに、目の前にある柵は、子象のときに挑戦して、乗り越えられないと思い込んでいたからです。結局その象は、その後も柵を乗り越えようと挑戦することもなく、そのまま一生を送

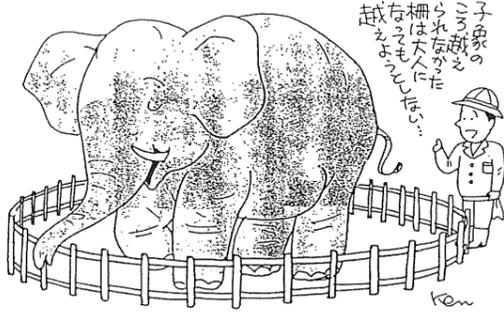
東洋電熱株式会社より

2丁目の東洋電熱株式会社でございます。当社は創立以来42年、工業用ヒーターの製作に勤しんで今日に至っております。此の工業用ヒーターの中でアルミ鑄込ヒーター・真鍮鑄込ヒーターの需用が最近特に増えて参りまして、鑄込み・機械加工が目紛しい状態となっております。そこで、シーズヒーターをアルミ及び真鍮に鑄込め又、此の鑄込み後の機械加工が出来る所を探しております。御協力宜しく御願致します。連絡先 TEL3790-2701 FAX3790-2715 資材部 菅野です。

日本イトミックより

4丁目の日本イトミックです。この度、簡易給茶器としても使える熱湯冷水器『のむのむ』を新発売いたしました。これ一台で、水道水を浄水してしかも熱湯消毒された衛生的で美味しい熱湯と冷水が同時に取れて、お茶の種類も6種類以上選べます。通常これだけの

ったということです。この話が本当にあったことかどうかは、はっきりしていません。でも、似たようなことは、他の動物の例でも聞いたことがあります。これと同じようなことが、わたしたち人間にもあるのではないのでしょうか。象を自分自身に、そして周りの柵を、自分の抱えている、さまざまな問題や課題として考えてみてください。簡単に乗り越えられる柵なのに、自分自身の考え方のクセで、つい難しい、できないと考えてしまったり、あきらめていることが意外に多いのではないのでしょうか。



見学会レポート (新聞委員会)

南部スラッジプラント見学報告 新聞委員会 渡辺

8月6日に南部スラッジプラントの所長のご厚意に依り我々組合員約70名が参加して見学会を行いました。

東京都の全域で使う水の量が1日に500万トン在りこれがほとんど汚泥として下水道局12ヶ所で処理されているとの衝撃的な説明から始まり、これを脱水して焼却しても300トンの灰が毎日出来る事、そして現在新しく用意してある埋め立地ですら10年しか持たない事等の説明が在り、そのために現在ここの南部スラッジプラントでは灰の活用に際しての実証プラントの設備をして軽量細粒材スラッジライトと、メトコ煉瓦を生産しているとの話を聞いた後工場の見学をしました。未だ煉瓦の値段が非常に高い事や、やけに煉瓦の良品が多い事等気がかかる事も在りましたが、後10年で埋め立て地の利用ができない事等を考慮して早く再処理の実用を考えて欲しいと思いました。

大都電機KK 高田

南部スラッジ見学会参加して近くに大きなプラントがある事を知ってはいました。一度中へ入り見学したいと考えており良い機会なので参加させていただきました。

レンガの利用～価格の面でPRする必要ではないが、400円→120円とすれば都の負担という事(税金です)にもなり、ゴミ焼却との比較を発表し都民の理解を得る努力も必要と思います。

においの問題は難しい様ですがいろいろ工夫をお願いしたい。

汚泥処理は殆どすべての知識の集約された化学の産物の様に考えられた。Recycleをやって居られるので大変結構な事と考えます。

すべての科学においても進歩改良すべき所がある様にリサイクルの技術も更に向上すべき処があると考えます。特に熱の利用はまだまだ効率的にやる必要があると考える。昔の江戸時代はすべてのものが再生され利用されて来た、従って町はきれいであった。第二次大戦前もすべてが利用されて来たのできれいであった。生活が便利になればなる程廃物処理技術がむずかしくなる。

森本

※次回の見学会は、2月頃城南島産業廃棄物破砕処理施設(エコプラント)を予定しております。(1面に紹介記事)

読者の声

阪神大震災の記憶も薄らいできた今日この頃ですが、あの地震のときの建物被害についてのレポートがありましたので、投稿させていただきます。

J1

結論から申しますと、建物の耐震抵抗力はそれを持つ年齢に大きく依存していることが明らかになりました。

その理由として

- (1) 古い建物に対する当時の耐震設計では、今の耐震設計ほどには高い耐震抵抗力を保証しえなかった事、
- (2) 当時の施工技術は今より未熟であったこと、
- (3) 建設年の古い建物ほど材料などの経年劣化が進行し、その抵抗性能が衰えていること、等が考えられます。図はその結果の一部で、縦軸に被害レベルの割合を、横軸に建築年(5年ごと)を示しています。

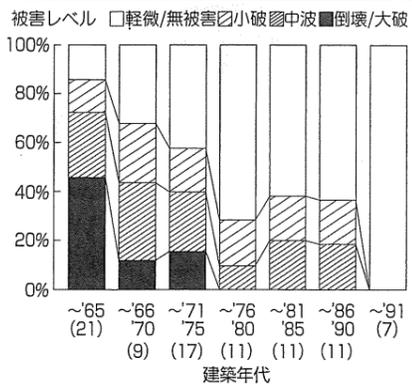


図 建築年代と被害レベルの相関、築後30年を越す建物の被害が深刻であったのに対して、最近建てられた建物の多くは軽微な被害に留まっていた。建物の年齢と被害レベルには高い相関がある。

築後30年(1965年以前)を経た建物では倒壊/大破に分類されるものが50%にも至るのに対して、最近15年間に建設された建物には倒壊/大破が全く見られないなど、建物の年齢と被害レベルの相関は極めて高いことが分かります。

このように日本の最近の建物は「しっかりとした施工」さえ成されていれば非常に丈夫と考えられます。こうしますと、先日総会でも指摘されましたように、まず家具の固定、ガラスの飛散防止が最重視されるわけです。

こんな街でありたい 猪狩 洋

人間はだれでも自からを愛さない人は居ません、また人間は他人にもやさしくありたいと思うものです。

その事は自分が今住んでいる地域は常に快適な環境であってほしいと思うものです。ですからこれを壊そうとする行為には当然反撃するでありましょう。これは自からを愛するひとつの表れであ

り、本能であります。

ここ城南島は私達が日常活動している最も多くの時間をすごしている場所です。したがってここは快適な環境であってほしいわけですが、これを他に求める前に自から心がけ力を合せて努力してゆかなければなりません。自分がいやなことは他人は尚いやです。常に思いやる心を大切にしましょう。先づ目につく道路の利用(路上に物を置かない、交差点での駐車、バス停のゴミ)等モラルを大切に他人に迷惑をかけないとゆうマナーを守りましょう。

本来人間は規制されて行動するよりも、自発的に行動することのほうが楽しいものです。快適な環境からのみ素晴らしい発想が生まれるものです。



掲示板

機能を満たす給茶器ですと、定価で60万円しますが、『のむのむ』なら定価123,500円です。しかも、工事不要で設置場所を選びません。従業員の福利厚生や来客へのお茶出しの簡素化に是非ご検討下さい。連合会の皆様には特別奉仕価格にてご提供させていただきます。又、無料お試し制度もございますのでお気軽にご連絡下さい。連絡先: 3621・2121 営業部 古村、鈴木

大森消防署より 予防課 竹中

平成9年「秋の火災予防運動」火災が発生しやすくなる時季を迎えるにあたり、住民の皆様には防火防災意識や防災行動力を高めていただくことにより、家庭や地域及び事業所における火災の発生を防止し、火災から尊い生命を守り貴重な財産の損失を防ぐために、「秋の火災予防運動」を実施します。

実施期間 平成9年11月9日(日)から平成9年11月15日(土)まで 推進標語 「広めよう 防火の心 住まいに町に」

南部スラッジプラントより

東京都の工事や物品納入の入札に参加するには東京都の工事請負や物品納入は大半が競争入札の方法をとっています。

都の工事を請け負いたい、都に物品納入をしたい、というときは建設工事等競争入札参加資格の審査又は物品買入れ等競争入札参加資格審査に申し込みをします。

資格審査は2年に一度行っており、次回の定期受付については、物品は平成10年9月頃、工事は平成

城南島連合会

交流委員会より 幹事 金田

毎年恒例の城南島ボウリング大会が、さる9月12日に平和島スターボウルで開催されました。結果は次の通りです。(12チーム 48名参加)

- 優勝 (株) 奈良機械製作所
- 2位 (株) ヒタチスプリング
- 3位 矢野口自工 (株)
- 5位 交流委員会
- 7位 興和運輸 (株)
- 8位 (有) 明治自動車工業所
- B.B. (株) 亜企製作所

賞品寄贈協力会社 (順不同)

- 1. (株) 奈良機械製作所
- 2. 日本熱管工業 (株)
- 3. 興和運輸 (株)
- 4. (株) 須藤電機製作所
- 5. (株) 城南配送
- 6. 東京城南工業 (協)
- 7. (協) テクノ城南
- 8. (有) 明治自動車工業所
- 9. 高輪チーゼル (株)
- 10. (株) ヒタチスプリング
- 11. 南進工業 (協)
- 12. 矢野口自工 (株)
- 13. (株) 亜企製作所
- 14. 城南臨海工業 (協)

交通委員会より 委員長 北村

当地は、ご承知のように、都心から遠く、バス・地下鉄といった公共交通手段が必ずしも十分でないため、業務上の必要もあり、マイカー通勤者が多い地区であります。

また、当地に進出した中小企業も、進出当初は、付近に空き地も多く、交通量も少なかったため、交通問題については、それ程大きな問題とはなら

10年12月頃の「東京都公報」特定調達公告版に公示されますので、それをお読み下さい。

都における実績や会社の経営状況などを審査し、有資格となれば、競争入札参加資格者名簿に登録されます。ただし、格付けがありますので、すべての競争入札に参加できるとは限りません。

名簿登録後の入札参加手続について、工事の場合を例にとりご説明します。

工事の規模にもよりますが、下水道局では、入札の約1ヶ月前に経理部契約課又は出先事業所において、件名、概要、工期などを掲示しています。ちなみに、南部スラッジプラントの比較的少額な補修工事などは森ヶ崎水処理センターに掲示されます。

掲示された工事の入札への参加を希望する場合には、工事希望票を提出することにより申込みを行います。

希望者の中から一定の基準により指名された者が入札に参加することになります。

なお、先ほどの定期受付のほか、随時に資格審査の申込みを受け付けられる場合もありますので、詳細については、東京都下水道局経理部契約課(電話 5320-6661)までお問い合わせ下さい。

大田区より

平成10年5月、大田区役所新本庁舎が開庁します。この新本庁舎の吹き抜け空間を飾るモニュメントとして大田区の産業の要である工業製品や部品をパーツとしたモービルアート(浮遊する空間造形)を制作します。これは、21世紀へ向けて発展する技術集積都市大田区の企業活動や技術を象徴する新たなシンボルとなります。

なかったのですが、近年、当地への進出企業の増加に伴い、企業および従業員の車両も急増し、交通渋滞・交通安全問題・路上駐車問題などさまざまな交通問題が発生しております。

特に、今後の問題として、「城南島産業廃棄物処理施設」の本格稼働(本年10月1日予定)に伴う廃棄物の搬入・搬出車両の増加とか東京港臨海道路の開通(平成13年度末の予定)に伴う交通量の増加も予想され、当地の交通問題は、今後、ますます深刻化するものと懸念されます。

このような事情から、当連合会としては、京急バスの増発のほか、公共的な駐車場を早急に作って頂くよう関係当局をお願いしている次第であります。

(注)京急バスについては、当面ダイヤ改正は困難とのことで、本年6月25日以降、大田市場が休日になる日には、朝のラッシュ時、平和島始発・城南島行のバスを2便だけ臨時に増発して頂くことになりました。

環境委員会より 委員長 松沢

環境委員長のほうに、歩道にはみ出している植栽があり通行の妨げになっているので、なんとかしてほしい、という苦情がありました。各企業におかれている植栽の管理等よろしく願いいたします。

編集後記

城南島タイムズは、読者の声欄や掲示板コーナーをさらに充実させていきたいと思っております。皆様の積極的な活用をお願いいたします。(財)東京湾埠頭公社 城南島連合会新聞委員会